



あと一步の向上に向けた取組

函館市立昭和小学校

生活習慣・学習習慣の形成 基礎的・基本的な知識・技能の習得 望ましい学習態度の育成 学校組織・指導体制の改善

1 学力向上の具体的な方策

- ① 2期4ステージ制の充実
- ② 長期休業中の学習開放の実施

2 取組の概要

- ① 2期4ステージ制の充実
 - 2期4ステージ制を意識した学習をおこなうために、ステージ毎に集会を行い、それぞれのステージの意義を全校児童に説明した。
 - 児童自らが、ステージの内容に沿った学習に取り組むことができるよう、ステージ毎に目標をたてて学習活動に取り組んだ。
 - 各ステージ終了後に、児童や職員による振り返りを行い、次のステージの指導に生かした。
- ② 長期休業中の学習開放の実施
 - 【夏季休業】
 - 夏季休業前に、児童や各家庭への案内を行い、昨年度同様に、5日間にわたる学習開放を行った。
 - 全校児童を対象とし、図書室を会場に児童自らが課題をもって参加するかたちで行った。
 - 毎日、5～6人の職員が学習開放に参加し、輪番で指導を行った。
 - 【冬季休業】
 - 中学校進学を控えた6年生を対象に、夏季休業同様の学習開放を行った。

3 成果（○）と課題（●）

- ① 2期4ステージ制の充実について
 - 児童それぞれが、ステージ毎の目標に向かって活動することができた。
 - ステージ毎の内容に沿った学習の場を設定することにより、年間を通して、学びのリズムをつくることができた。
- ② 長期休業中の学習開放の実施について
 - 学習開放終了後の児童及び保護者アンケートの結果、児童・保護者ともに、ほぼ100%の割合で、学習開放に参加して良かったという回答を得ることができた。また、「わからないところができるようになった。」「友達と楽しく勉強できた。」などの記述回答があり、学習内容の習得や意欲の向上に関して効果的であった。
 - 自ら課題を持ち寄ることにより、自分なりに課題を克服しようとする意識の高まりが見られた。
 - より多くの児童が参加できるように、開催時期を工夫することが必要である。